

特集

冬の電力どうなる、どうする

# 電気代が上がって いるのはなぜ？

この冬の日本の電力事情や電気代について、気候ネットワークの豊田陽介さんにお伺いしました。

「そもそも電気代って何？」という疑問から、これからの電気料金について、さらに冬に向けて私たちができることも答えていただきました。

電気代の負担が大きくなる冬。効果的な対策もご紹介します。



インタビュー

# 「何とかしなあかん」社会課題、 心配するだけで終わらない！

居原田 晃司 さん (宇治市)



第10期推進員  
府内各地で活躍中！

家業である印刷会社で働きながら、地元・宇治市の地球温暖化対策推進パートナーシップ会議（愛称：ecoット宇治）をはじめとして、様々な活動をされている居原田さん。どんな活動をしているのか、そして活動の原動力は何かについて、お伺いしました。

う  
お  
ー  
み  
ん  
ぐ

京都府地球温暖化防止活動推進センター通信

2022  
秋号  
no.73

warming

ペーパーレス化のため記事の全文をwebで公開しております。ぜひご覧ください！



クイズ

この11月にエジプトで気候変動枠組条約の27回目の締約国会議 COP27 が開かれましたが、来年 COP28 はどこの国で開かれる予定でしょうか？

- (1) カタール
- (2) イギリス
- (3) アラブ首長国連邦



答えのページはコチラ

## 冬の電力どうなる、どうする 電気代が上がっているのはなぜ？

(本文抜粋)

この1年で石炭は約3.3倍、天然ガスは約2.4倍、石油は約1.8倍に値上がりしています。日本の発電電力量の内訳を見ると、石炭31.7%、天然ガス37.2%、石油3.5%で、合わせると70%以上の電力をこれらの化石燃料に依存しています。そのため化石燃料コストの上昇は、電力料金にも大きな影響を与えることになるのです。

発電事業者と小売電気事業者が電気の売り買いを

する卸電力取引市場で取引される電気の価格(スポット市場価格)は、昨年と比較すると今年の6~8月はおおよそ3倍に・・・。



続きは web へ! ▶▶▶



記事全文が掲載された  
web ページはコチラ

## 「何とかしなあかん」社会課題、心配するだけで終わらない！ 第 10 期推進員 府内各地で活躍中！ 居原田 晃司 さん (宇治市)

■「何とかしなあかん」には、首を突っ込みたい

インタビューは意外なお話から始まりました。「推進員の他に、いま、京都府の婚活ボランティアもしているんです」と居原田さん。府が主催する婚活イベントの司会を手伝ったり、婚活参加者を対象としたオリジナル企画をしたりしているそうです。今年の9月に居原田さんが企画したオリジナル企画は、男性を対象としたレベルアップ講座。前半は服装をテーマとした座学を、後半は参加者が実際に店

舗で自分に似合う服のアドバイスを受けられるもの。どうして婚活ボランティアをしようと思われたのでしょうか。

「何とかしなあかんことには、首を突っ込みたいんです。・・・」



続きは web へ! ▶▶▶

記事全文が掲載された  
web ページはコチラ

当センターでは、インターネットを活用した情報発信を充実させ、紙資源の節約を図っています。



フェイスブック



ライン



YouTube



ツイッター

SNSに  
ぜひご登録  
ください



インスタグラム



←バックナンバー  
ホームページ→



KCFCA  
Kyoto Center for Climate Actions

京都府地球温暖化防止活動推進センター  
(特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議)

ADDRESS : 〒604-8417  
京都市中京区西ノ京内畑町 41 番 3

TEL : 075-803-1128 (代)

FAX : 075-803-1130

E-mail : center@kcfca.or.jp

URL : https://www.kcfca.or.jp

京都府地球温暖化防止活動推進センターは、府内の温暖化防止活動を様々な面からサポートし、一層活性化させることを目的に活動するセンターです。平成15年10月10日、府内の多様な団体が連携し新たに立ち上げたNPO法人 京都地球温暖化防止府民会議が京都府知事からセンターとしての指定を受け、その活動を開始しました。京都府地球温暖化防止活動推進センターの活動は、国、京都府、府内の多様な団体、会員の皆様などのご支援によって支えられています。